

釧路移動展報告

1月22日から27日の5日間、釧路市立美術館で釧路移動展を開催しました。会場には巡回作品70点に釧路、根室からの出品作を加えて展示。初入選で新人賞を受賞した小笠原愛さん(水彩)を初め、会友賞の清水千賀子さん、竹村恭子さん(油彩)、土井上初枝さん(水彩)。新会員の鈴木信子さん(油彩)、佳作賞の長内紀子さん、鈴木秋弘さん(油彩)の作品が注目を集め、初日から道展を楽しみにされていた市民の皆さんにご来場いただきました。

今回、竹津昇会員(水彩)を講師にお迎えし、26日に出品者向けとして自身の作品についてのアドバイスを、また翌27日には一般来場者向けに作品講評会を行い巡回作品について解説していただきました。制作に関する技法や鑑賞の観点など竹津会員が紹介して下さったエピソードに参加して下さった多くの皆さんが興味を持って聞き入っていました。

最終日までの5日間でおよそ940人の来場いただき今回の釧路移動展を閉幕しました。

